

平成 23 年 11 月

関係各位のお客様

昆布製品価格改定のお願い

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の新昆布の値決め、入札会などが執り行われておりますが、すでにご案内の通り北海道の8月、9月の天候不順により、量産地区である日高、道東地区の生産量が大幅な減産により、これらの地区の昆布が昨年比13～22%高で取り決めされております。

また、震災による三陸産昆布の壊滅で、道南地区の昆布も高値で推移しております。

北海道漁連の発表によりますと、道内昆布生産予想は昨年実績を15%下回る1万6千トンで過去に無い大幅減産の見通しとなっております。

原料確保の為道内での調達はもとより、消費地においても原料調達活動に努め、何とか今日まで生産を続けてまいることが出来ました。しかしながら原料在庫も底をつき、今秋以降は新昆布に依存せざるを得ません。

このような新昆布の生産状況下におきまして、品質維持のためにも、また円滑な原料調達の観点からもまことに不本意ではありますが価格改定の止む無きにいたりしました。

皆様には大変ご迷惑をお掛けし、まことに申し訳御座いませんが何卒諸般の事情を御賢察の上、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

以上